

とまこまい

発行 北海道苫小牧市 編集 伊藤一男 印刷 苫小牧民報社

No. 447 毎月1、10、20日発行 (1部5円) 昭和28年6月10日第三種郵便物認可

家庭の日12月の目標
ゆく年をふりかえり
来る年の希望を
語り合きましょう



元気いっぱい…… 美園第二公園で

膚をさす北風のなかでも、こどもは風の子、ほほをまつかにして元気で遊んでいます。

11月にできたこの美園第二公園には、日本で初めてというロケットタワーが付いています。高さは約7年で、すべり台が

ふたつあり上部は展望台になっています。

そのほかチェーンネットクライム(鎖のジャングルジム)など総工費約250万円をかけ、こどもたちのための新しい設備が整えられています。

1965 12.1

12月の広報ごよみ

- ▽1日 歳末助け合い運動(25日まで) 自動車運転免許試験(市立自動車学校 4日まで)
- ▽2日 補導委員代表者会議(警察署)
- ▽4日 人権週間(10日まで)
- ▽5日 沼の端中学校校舎および体育館新築落成式(沼の端中学校) 家庭の日
- ▽7日 所得税年末調査説明会(産業会館8日まで) 家庭文庫(住吉・西町会館 17・27日)
- ▽8日 青少協健全育成部会(市役所)
- ▽9日 道立苫小牧職業訓練所落成式(道立苫小牧訓練所)
- ▽13日 道営住宅入居者募集(市役所 17日まで)
- ▽15日 地区青少年委員代表者会議(公民館) 消防歳末特別警戒(31日まで)
- ▽17日 青少年問題協議会(公民館 予定)
- ▽20日 巡回文庫(静川・柏原)
- ▽21日 巡回文庫(錦岡・樽前・丸山)
- ▽中旬 償却資産申告書の説明会(産業会館)
- ▽24日 クリスマス特別補導(25日まで)
- ▽25日 クリスマス会(西弥生児童館)
- ▽28日 宮公庁ご用納め
- ▽月間 納税強調月間

とじておきまじょう お役にたちます

市政懇談会から

公営住宅 たり国の割り当て戸数 ない低所得者層の福祉をはかる

住宅は、人間が生きてゆくための三大要素のひとつであり、市の行政上からも、まことに重要な問題

低所得者層に安い家賃で賃貸し、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。

入居者の保管義務

入居者は、公営住宅を他の者に貸したり、または入居の権利を他のものに譲渡したり、用途を変更したり模様替え、増築等をしてはならないことになっています。

不法増築

ところが、入居当時は家族数も少なく、子供も小さかったものが、年数がたつにつれて、家族数が増え

撤去する公住の増築



ん多くなり、また子供も大きく成長するなどの事情から、法律、条例違反であることは承知しながらもやむを得ず増築しているものもあるようです。

これがだんだん、大規模なものとなり、なかには六畳二間を増築したり、あるいは増築して貸し間に使用したりというケースもあると、市民からの投書や苦情もしきりとなってきました。

一方では、住宅といえない狭いところに、多くの家族がザコ寝をしているものや、六畳一間に何人も居住しているものもあります。

これらは、毎年国から割り当てられる公営住宅の戸数や住宅の規模と住宅の需要の差から生じてくる現象とも考えられます。

撤去する 増築部分

せっかく増築したものを撤去することは、だれの得(とく)にもありませんが、このままで推移することは住宅行政上問題があり、いつせいに撤去してもらい、期限までに撤去しないものは、明け渡してもらおう方針を進めています。

敷地内に施設を設けることは本紙前号でもお知らせしたとおりの基準になっており、増築はいつさい認められませんので、この点じゅうぶんな注意が必要です。

収入の報告

市営住宅入居者は、入居している期間が引き続き三年を経過したときは、市長の定めるところにより、収入に関する報告を行なわなければならないことになっています。

収入のあるときは、その住宅を低所得者で住宅に困っている人たちのために明け渡しよう努めることになっています。

撤正に行なうよう措置を考えています。これらの措置は、足りない公営住宅があくまでも低所得者層のための住宅であるという基本方針に立脚して推し進めるものです。

関係者の方々の深いご理解と協力が期待されることです。

会答 懇問

ふえる降下バイジン

基礎資料から

問い 苫小牧の公害対策はどうなっているのでしょうか。せんたく物が汚れて困ります。

旭川 一九・九五
苫小牧 一八・二二
東京 一九・〇〇(昭和36年)
名古屋 一三・〇〇

答え 市では、こんこの公害をこれ以上ふやさないための公害対策を進めています。

せんたく物を汚す降下バイジンの量も、苫小牧は人口の割り合いなどからみて低くない値を示しているようです。ただ、この統計は測定器の設置場所に左右されることも大きいわけですが、

これらの根本対策としては、昭和39年、一年間の降下バイジンの状況をみますと、一平方メートルあたり一か月平均一八・二二でこれは前年にくらべ一・五八の増加になっています。

また、家庭用については、燃料を無煙のものに切り替え、集中暖房の方法を採用する等が考えられ工場等はバイ煙浄化装置をつける等があげられます。

おそろい スモック

人体、器物、植物などに深刻な被害

スモックの被害は

スモック(SMOG)は英語のSMOKE(煙)とFOG(霧)の二つの単語の合成語です。スモックとは、霧の中に煙が混ったものといふことになります

① 大気中にバイ煙等の汚染物質が多量に存在していること。
② 低くかつ強い逆転層が存在する

このような条件下に起つたスモックは気象条件が変化しない限り、いつまでも持続して、人体や植物などに深刻な被害をもたらします。

一般的には、バイ煙などの浮遊じんが空気中の水分を吸収して微細な水滴を形成し大気中に浮遊しているものと

る。逆転層とは、冷氣の上層に暖気が重なり前線面をなしている場合などをいいます。

刺激したり呼吸器系の疾患を持つ人びとの死亡率を高めます。また器物を汚し金属を腐ショクさせ、植物に害を与え、街路樹等を枯死させます。

スモックが発生する要因には、通常つぎのようなものがあげられ

- ③ 無風状態が続くこと。
④ 温度、湿度が比較的高いこと

市民にかえる市税

10月末 現在 学校建設に一億二千万円

市の財政は、市税をはじめ国から交付される地方交付税、使用料および手数料、国庫支出金（補助金、負担金など）、道支出金、財産収入（財産貸し付け収入、不動産売り払い収入など）のほか市債によって構成されています。

市税は、市財政の中核をなすもので、市政の執行により、すべて市民に還元されるものです。その納入状況は、その他の市の歳入に大きな影響を与えるばかりでなく、行政の方向を左右します。10月末現在の市税の納入状況と、予算の執行状況を明らかにしてみました。

市税の収納状況は、約五億一千万円、調定額に対し約六一割となっています。これに対し歳出予算の執行率は四六割約九億円となっています。おもな事業はつぎのとおりです。（単位はいずれも千円）	和光中学校増築	一一、五二六
▼教育費	養護学校新築	九、二八〇
東小屋体新築	沼の端中屋体新築	一一、七六五
東小給食堂新築	柏原小学校増築	六、二〇四
凌雲中学校改築	樽前小学校増築	四、二三三
緑小学校増築	清水小舎体新築	一七、一八〇
	▼土木費	
	沼の端・勇払線鋪同工場道線改良工事	七、二六五
	樽前川改修工事	六、八四〇
	緑町二条通り線舗装新設工事	

ことしは所得税の年末調整時期が迫ってきました。ほか、源泉徴収票や給与支払報告書などの記載についても税務署と市から説明があります。

議所の三者
共同で、例
年同様年末
調整事務の説明会をつぎのとおり開催します。

所得税の 年末調整説明会開催

日時
12月7日・8日
午前9時半・午後1時
場所 産業会館（二階）

高丘霊園整備	三二、七二二
公園整備工事	六、〇九〇
中央水路補修オデーネ橋架け替え	三、九九六
商工費	五、〇〇〇
中小企業等に貸与する機械等購入	
中小企業貸付金	一五、〇〇四
消防費	四五、〇〇〇
消防栓二十三基等	三、九三三
農林水産業費	
乳牛導入資金	三、〇〇〇
錦岡かんばい事業	六、〇〇〇
集約酪農建設資金	一、〇〇〇
労働費	
失業対策費	二〇、〇〇〇
職業訓練所	四、五〇〇
衛生費	
散水車清掃車購入	一〇、七〇〇
ワクチン	三、〇〇〇
民生費	
生活扶助	八八、〇〇〇
遊園地整備	二、〇〇〇
老人ホーム	二、三〇〇
公債費	
元金	三八、三二七
利子	四四、七三九
特別会計繰出金	
国保会計等四会計	二二、八〇〇
諸費	
白老町教育施設交付金	三七、五〇〇
投資および出資金	
株式会社若小牧振興会社出資金	九、〇〇〇

関係者の理解と協力 望まれる 青少年の就転指導など

青少年問題協議会補導部会で、つぎの議題が慎重に討議され貴重な結論が得られました。▼無職青少年の就職指導

- 1 非行歴があるため正業につくことができず、自暴自棄に陥ります。
- 2 職業の選択が不適当で転職が多く、勤労意欲がとほしくなります。
- 3 適切な生活指導を行なう職場が少なく、一般社会人としての生活態度が養えません。

結論

①就職または、再就職の指導にあたる場合、本人の適性をよく見きわめて就職させます。また勤労意欲を高める指導をじゅうぶんに行ないます。このために、学校、補導センター、職業安定所等と連絡を密にします。②雇用主の開発を目的とする『雇用安定協議会』を設置して、事業主と青年会議所、商工会議所等との連絡を密にし、青少年の定着化を図ります。

結論

- 1 青少年問題協議会が保健所を通じて、旅館業組合に、これらの事例を説明し協力を依頼します。
- 2 警察署が中心となり、交通安全協会を通じてハイヤー業者に協力を依頼します。

市税完納強調月間

12月1日～28日

市税の未納はありませんか

市税できずく住みよい郷土
学校も 道路も 公園も……

年内に納めて

明るい正月をむかえましょう

12月の納税

固定資産税

4期分

都市計画税

納期限 25日

1月は
市・道民税 4期

国民健康税 5期

の納期です



みんなで楽しいお正月を

歳末助け合い運動はじまる

さあ
みんなが
サンタクロース
になって



ことしも、12月1日から25日まで全市にわたって歳末たすけあい運動が行なわれています。

この運動は、生活に困っている人や災害を受けた人たちに、あたたかい手を差し伸べ、みんなそろって明るいお正月を迎えようというものです。

昨年は、全市で百五十二万七千八百円の義援金のほか、お米や多くの善意が寄せられ、一世帯当たり現金四千円程度と善意の品物が、恵まれない人たちに配分され、感謝されました。

ことしも、昨年を上回る目標が達成され、みんながそろって楽しいお正月を迎えられるようにしたいものです。

この期間中、各町内会や部落会の役員の方などが、みなさんの家庭を訪問して愛の義援金品(お金や、お米など)を集めることになっていきます。

また、街頭募金も1日から5日まで、駅前、鶴丸デパート前など市内五か所で各婦人団体の奉仕によって行なわれますから協力ください。

そのほか、市福祉事務所の窓口でも取り扱っています。

みなさん方から集められた、これらの愛の義援金品は、この運動の実施委員会で配分方法を決めて、クリスマス前に市内の保護世帯や要保護世帯に配分されるほか、施設に収容されている人や病気で療養中の人を慰問し激励することになっています。

心の里親募集中

市福祉事務所は、いま不幸な子どもたちのための賛助会員「心の里親」を募集しています。

里親制度は、不幸な子どもを民間の篤志家にあずけて、その温かい愛情と家庭的ふんいきのなかで養育しようとするものです。

これらの子どもたちが立派な社会人となるために、心のささえになっ

てあげる、いわゆる「心の里親」となって、かけになりひなたになり励め励ますとともに、必要に応じて経済的な援助を行なう賛助会員として募っているものです。どうぞ暖かいご協力をお願いします。

▽受け付け(問い合わせ)先
市福祉事務所(電話六一二の三二〇番)

▽賛助会員 会費 年一口 百円
▽特別会員 会費 年十口千円以上
▽実施事業内容 ①機関紙の発行

②里親家庭訪問、里子へのプレゼント
③里親里子激励の集い、里親座談会への参加④援護事業(被服身の回り品、就学用品等の支給援護)

12月日曜日の当番医

苦小牧開業医師会では、12月の日曜日の急患診療のために当番医をつぎのとおり決めました。

カッコ内は電話番号です。

▽東地区 12月5日 田辺医院、
緑町(二二九六) 12月12日 神谷医院、緑町(四〇三二) 12月

19日 合田医院、音羽町(三五七二) 12月26日 久保医院、双葉町(二二九九)

▽西地区 12月5日 ひしき病院
本町(三三三八) 12月12日 矢嶋診療所、本町(三三三七) 12

月19日 三輪医院、本町(三三四七) 12月26日 中根医院、大町

(二二九〇五)

※駅前通りから東側が東地区、西側が西地区です。

中旬に農業委員会

12月の農業委員会は中旬に開かれ、現地目録明書等は15日まで農業委員会事務局に提出して下さい。

1月15日は成人の日です。

終戦の翌年に生まれたみなさんは、まれたみなさんは、社会経済の著しい混乱の中に、ご両親や家族の方々にあたたかくはぐくまれて、りっぱに成人の日を迎えるわけです。みなさんを苦難のうちに今日まで育ててきた方がたの感慨もひとしおのものがあろうかと思われ

ます。

みなさんの新しい人生の門出を心からお祝い申し上げます。

昭和41年からの成人式にお招きする方は満二十歳に達した方々とする

ことになり、つきの方々が対象となります。

▽昭和21年1月1日から昭和21年1月15日までの間に生まれた方。

▽昭和22年の成人式には、昭和21年

を待つ段階となっています。

各位の格別のご協力に対し、紙上で心からお礼を申し上げます。

昭和40年12月1日

苦小牧市長 大泉 源郎

委員 荒沢 哲翁

苦小牧市選挙管理委員会

国勢調査は、目下各項目の集計を鋭意進行させており、また基本選挙人名簿は、従前を終わりで確定

人口予想発表

国勢調査人口予想発表集の発表者が、つきのとおり決まりました。

▽一等 予想人口八二、六四八人(差八三七人)

栄町 工藤幸子

▽二等 予想人口八三、八三〇人(差二〇一九)

緑町 戸嶋貞次

▽参加賞 中野、高桑真紀子

同、高桑トミ 同、高桑絵摩子 本町、藤本晴信 宇銘岡山保幸雄 同、桑島伸子 同小林幸子 同、小林君子、同嶋中豊 同、小林はるの

左藤久

孔版年賀状の講習会

孔版で年賀状を作る人のための講習会が開かれます。

▽日時 場所など 13日から5日間、午後6時から9時まで、公民館で

▽対象と定員 一般を対象に二十名

▽お申し込みは 13日までに公民館へ。その他詳しいことは公民館へお問い合わせください。

石炭ガラ無料回収

家庭用ストープから出る石炭ガラは、あきかんに入れ水をかけて飛散しないようにして清掃車に出して、ください。無料で回収します。

訂正 本紙前号でインフルエンザ予防接種の時間が午後4時までとなっていたのは、3時までの誤りです。おわびして訂正いたします。